



## D コマンド

---

この章では、D で始まるシステム管理コマンドについて説明します。

# diagnostic bootup level

デバイスの起動時に診断がトリガーされるようにブートアップ診断レベルを設定するには、**diagnostic bootup level** コマンドを使用します。ブートアップ診断レベルを削除するには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**diagnostic bootup level {bypass | complete}**

**no diagnostic bootup level {bypass | complete}**

## 構文の説明

<b>bypass</b>	すべてのブートアップ テストをスキップするように指定します。
<b>complete</b>	すべてのブートアップ診断を実行するように指定します。これがデフォルト値です。

## コマンド デフォルト

complete

## コマンド モード

グローバル コンフィギュレーション モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
4.0(0)N1(1)	このコマンドが追加されました。
4.2(1)N2(1)	スイッチに接続されたすべての Cisco Nexus 2000 シリーズ ファブリック エクステンダの診断レベルを制御するためにサポートが追加されました。

## 例

次に、完全な診断を実行するようブートアップ診断レベルを設定する例を示します。

```
switch(config)# diagnostic bootup level complete
switch(config)#
```

次に、ブートアップ診断レベル設定を削除する例を示します。

```
switch(config)# no diagnostic bootup level complete
switch(config)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show diagnostic bootup level</b>	起動時診断レベルを表示します。
<b>show diagnostic bootup result</b>	診断テストの結果を表示します。